

筑波大学の新しい学位プログラムの普及を目指して
(マレーシア国説明会)

4月1日、中嶋光敏教授（北アフリカ研究センター・生命環境系）がMJIITを訪問した。目的は、筑波大学が本年10月から開設する「ライフイノベーション学位プログラム」を紹介するためであり、30名程度の学生が参加して熱心に聴講し、多くの質疑応答がなされた。なお、前日には、同じく協定校であるUPM（マレーシアプトラ大学）でも紹介セミナーを行い、60名程度の学生が参加した。今後、ASEAN諸国で多くの学生が筑波大学への進学を目指すことを強く要望する。

当日、26年度グローバルサイエンスGFEST研修の一環として全国高等学校選抜学生研修・指導でこられていた佐藤忍先生（引率責任者）、坂井公先生（数理物質系）、望山洋先生（システム情報系）大石基先生（数理物質系）の来訪があり、筑波大学のサテライトオフィスが活発に活動している様子を実感した。

（文責：中嶋光敏）



左：杉浦則夫先生（筑波大学/MJIIT）、後藤雅史先生（MJIIT）、中嶋光敏（筑波大学）、佐藤忍先生（筑波大学）、岩本浩二先生（筑波大学/MJIIT）、原啓文先生（MJIIT）